

放電・プラズマ研究者各位

第28回九州・山口プラズマ研究会のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本研究会は、九州・山口地区の放電・プラズマ研究者のレベルアップを図ることを目的として、1985年（昭和60年）以降毎年開催され、今年で28回目を迎えます。毎年、九州・山口地区を活動拠点とする研究者の最先端研究に加え、国内外から著名な研究者をお招きして時勢の話題についてクリティカルなレベルの高い議論を行っており、本研究会は地区以外の研究者からも高く評価されています。今年「最先端プラズマ計測」および「バイオ・医療・農業応用」に関する特別セッションを設けました。例年に増して有意義な議論になることを確信しております。お忙しい時期とは存じますが、参加のお申込みを心よりお待ちしております。

世話 九州大学 白谷正治、熊本大学 勝木 淳

記

日 時： 平成24年11月10日(土) 11:00 ~11日(日) 14:20
受付開始 10:00

場 所： 由布院倶楽部
大分県由布市湯布院町川上 2952-1 電話 0977-28-2600
<http://www.yufuinclub.jp/about/index.html>

主 催： 九州・山口プラズマ研究会

協 賛： 応用物理学会九州支部、プラズマ・核融合学会九州・沖縄・山口支部、電気学会九州支部、新学術領域研究『プラズマとナノ界面の相互作用に関する学術基盤の創成』、IEEE福岡支部、IEEE Nuclear and Plasma Science Society Japan Chapter

参加費： 一般 ¥5,000、学生 無料（会議運営、資料代）

懇親会： ¥5,000（10日セッション終了後）

宿泊費： 約¥7,000（10日1泊分、朝食代込、参加人数によって若干変動します）

問合先： 熊本大学 勝木淳 Email: katsuki@cs.kumamoto-u.ac.jp



会場へのアクセス：

由布院駅前への公共交通（由布院駅から会場へ徒歩5分）

・バス（福岡市から、ゆふいん号）

往き	博多駅	8:09
	天神	8:25
	福岡空港	8:44
	由布院駅前着	10:28
帰り	由布院駅前	14:35, 15:20
	福岡空港まで	100分

・バス（大分空港から）

往き	大分空港	9:50
	由布院駅前着	10:45
帰り	由布院駅前	15:00, 17:05
	大分空港まで	55分

・JR博多駅から由布院駅（久大本線特急） 約2時間10分

大分から由布院駅（久大本線特急） 44分



プログラム

1日目【11月10日(土)】-----

11:00 開会

一般セッションー1 (各25分)

座長：白谷正治 (九州大学)

11:05-11:30 「赤外吸収分光法計測を用いたプラズマが誘起する表面反応の解析・解明」

篠原正典, 高木雄也, 高見佳生, 深江陽大, 天野勝裕, 八木翔平, 津村高成, 松田良信, 藤山 寛 (長崎大学)

11:30-11:55 「大気圧プラズマジェットによる鉄鋼の硬化法ー熱プラズマの「熱」を有効利用した高速硬化の可能性ー」

市來龍大, 永松寛和, 井上貴史, 吉田昌史, 赤峰修一, 金沢誠司 (大分大学, 静岡理工科大学)

11:55-12:20 「Electrical Asymmetry Effectを用いた微粒子のシース間輸送」

古閑一憲, 岩下伸也, 内田儀一郎, J. Schulze, E. Schungel, P. Hartmann, 白谷正治, Z. Donko, U. Czarnetzki (九州大学, Ruhr University Bochum)

昼食 (60分)

応用物理学会第11回プラズマエレクトロニクス新領域研究会「光・レーザーによるプラズマ計測の最前線」 (各40分)

座長：市來龍大 (大分大学)

13:20-14:00 「液体作用プラズマにおける放電のダイナミクスとラジカルの計測」

金澤誠司 (大分大学)

14:00-14:40 「低圧放電窒素プラズマ分光計測の新たな展開」

赤塚 洋 (東京工業大学)

休憩 (20分)

15:00-15:40 「時空間中の機能性構造に着目したプラズマ計測とその応用」

酒井 道 (京都大学)

15:40-16:20 「トムソン散乱法を用いた大気圧フィラメント放電の研究」

富田健太郎 (九州大学)

休憩 (20分)

一般セッションー2 (各25分)

座長：内野喜一郎 (九州大学)

16:40-17:05 「プラズマ支援ミスTCVDを用いた酸化亜鉛薄膜の低温・高速形成」

竹中弘祐, 節原裕一 (大阪大学)

17:05-17:30 「無衝突プラズマが支配する太陽地球系の物理」

松清修一, Manfred Scholer (九州大学, Max-Planck-Institute)

17:30-17:55 「プラズマプロセスにおける揺らぎのダイナミクス」

鎌滝晋礼, 森田康彦, 古閑一憲, 内田儀一郎, 板垣菜穂, Hyunwoong Seo, 白谷正治 (九州大学, さきがけ)

17:55-18:20 「超臨界二酸化炭素中におけるナノ秒パルス放電」

猪原武士, 柳生義人, 大島多美子, 川崎仁晴, 須田義昭, 勝木 淳, 秋山秀典 (佐世保高専, 熊本大学)

※懇親会 (19:00~21:00)

2日目【11月11日(日)】-----

特別セッション「プラズマのバイオ・医療・農業応用」 (各40分)

座長：勝木 淳 (熊本大学)

9:00-9:40 「メディカルプラズマによる創傷・循環器疾患の治療」
平田孝道 (東京都市大学)

9:40-10:20 「大気圧プラズマ流の照射によるHeLa細胞の生体応答」
佐藤岳彦 (東北大学)

休憩 (20分)

10:40-11:20 「ヒト細胞は外界からの刺激にどのように応答しているのか—ナノ秒パルス高電界を例として—」
矢野憲一 (熊本大学)

11:20-12:00 「高電圧プラズマの農業・食品分野への応用」
高木浩一 (岩手大学)

昼食 (60分)

一般セッション-3 (各25分)

座長：藤山 寛 (長崎大学)

13:00-13:25 「プラズマ支援触媒イオン化法による水素負イオン源開発」
大原 渡, 日比野徳亮, 吉田拓弥, 樋口剛史, 太田智喜 (山口大学)

13:25-13:50 「プラズマ励起活性酸素種による植物細胞内レドックス反応」
林 信哉 (九州大学)

13:50-14:15 「EUVリソグラフィー用パルスパワー放電プラズマ光源の現状と課題」
勝木 淳, 呂 鵬 (熊本大学)

14:15-14:20 閉会挨拶



冬の由布岳